

事業所職員向け 児童発達支援自己評価表

キッズボンド竹鼻

調査期間：令和5年 11月 1日～令和5年 11月 30日 回答職員数： 8名

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	0	学習室のいすや机の配置と数の工夫をしている。
	2	職員の配置数は適切であるか	8	0	・原則として児童2.5人に対して1名の指導員を配置している。 ・突如の欠員に対する補充。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7	1	・教室内、バリアフリーになっている。 ・女子トイレの踏み台が危険なこともある。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7	1	・支援終了後、毎日清掃、殺菌を行っている。 ・小さい子が自分で乗れるトイレなどがあるとよい。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8	0	毎日の受け入れ前ミーティング、支援後、毎週1回の職員会議等で職員と話し合っている。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	0	毎年、評価を実施している。保護者の意見や意向を把握し、業務改善に努めている。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	0	ホームページに公開している。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	3	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	定期的にオンライン研修等で、より多くの社員が研修に参加できている。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8	0	ASIST や Vineland- II を実施し、専門職のSVを受けて支援計画の作成をしている。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	0	ASIST、Vineland- II を使用している。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8	0	Vineland- II を使用し、専門職のSVを受けて具体的な支援内容を設定している。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7	1	支援計画に沿った支援を行っている。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	0	担当者を中心に案を持ち寄って職員会議等で話し合い、決めている。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	0	同じ活動も違った取り組み方ができるように工夫している。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	8	0	日々様子を観察し、その時の状況考え、工夫して支援計画を作成している。

	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	0	毎日、支援開始前にパート職員を含めて受け入れ前ミーティングを行い、確認を行っている。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	0	記録記入の際、職員間で支援中の事柄について話し合い、共有している。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	支援終了後、必ず個人記録を記入。あいまいな部分については他の職員にも確認をとるなどしている。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	定期的に必ず行い、支援計画の見直し等の判断を行っている。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	0	担当者会議があるときには、参加し情報共有している。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	8	0	他事業所との担当者会議があるときは必ず出席して連携を図っている。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			対象児童なし
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			対象児童なし
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	0	関係機関連携を行い、情報共有と相互理解を図っている。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	0	関係機関連携を行い、情報共有と相互理解を図っている。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	0	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	4	・今後、可能性を探っていく必要はあると思う。 ・障害のない子供との交流機会は、あまりない。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	0	7	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	送迎時や連絡帳、LINEや電話を使って、その都度、お伝えしている。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	8	0	相談支援等で支援を行っている。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	0	・契約時に丁寧に説明を行っている。 ・どの程度、理解されているか把握する手段があるとよい。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8	0	保護者に支援計画を見ていただきながら説明を行い、同意を得ている。

	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	少なくとも半年に1回は、モニタリングを行う。必要に応じて相談の場を作り、助言・支援を行っている。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	8	保護者同士の連携は必要であると思うので、今後は考えたい。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	職員間で必要な情報を共有し、その都度、対応に当たっている。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	毎月、キッズbond通信等を作成し、配布している。また Facebook も毎日更新している。連絡体制は、LINE を活用している。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	8	0	・HPの写真使用については、保護者の同意を得た上、モザイクをかけている。 ・個人情報書類は、鍵付き書庫で管理している。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	・保護者とはLINEをつなげている。 ・イラスト付きカード等を用意している。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6	1	今後、検討しなくてはならない。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	8	0	各マニュアルは策定している。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	0	毎月ローテーションを組んで防災訓練を行っている。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	8	0	インテーク時に保護者より情報収集している。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	0	保護者が医師から受けた情報を得て、対応している。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	1	該当する事柄があったときには必ず、ヒヤリハットを作成し、共有している。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	定期的に社員研修を行っている。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	8	0	運営規定に記載している。契約時、保護者に説明をし、了承を得ている。